



尼崎市農業公園

尼崎市農業公園(田能5丁目)は尼崎市の北東に位置する広さ3.9ヘクタールの公園です。猪名川や田畑が近接しており、自然豊かでのどかな雰囲気味わえます。

農業公園とは都市住民が農業・園芸などに理解と親しみを得ることを目的に作られた自然に触れ合えることができる公園で、日本各地に存在しています。尼崎市農業公園も昭和55(1980)年、都市と調和した農業の確立を図ることを目的に整備されました。公園内に農家が農地を所有したまま、休憩所や遊歩道が整備された全国的にも珍しい公園です。園内の農地は、所有する農家が花の維持管理を行っています。2~4月には梅、桜、菜の花、4~5月にはボタン、藤棚、キンポウゲ、6月にはハナショウブ、バラ、アジサイ、7~8月にはヒマワリ、8~9月にはコスモスなど四季折々の花を楽しむことができます。中でもバラは約100種2,000本、ハナショウブは約30種20,000本と多数の花を咲かせ来園者の目を和ませてくれます。ほかにも竹林や芝生広場があり、年中無休・無料で過ごすことができます。

「田能遺跡と農業公園」は平成18(2006)年に自然と歴史等が調和した関西の個性豊かな場所の一つとして、地球環境関西フォーラム主催『関西自然に親しむ風景100選』に選定されています。

(参考:『市報あまがさき 平成19年(2007年)4月号』尼崎市/編集・発行・『あま自慢100』尼崎商工会議所/編集・発行)

◆ 八十八夜

5月2日ごろは立春(2月4日頃)から数えて八十八日目にあたります。茶摘み歌にも知られる八十八夜の3~4日後には旧暦で立夏になるため、夏の準備を始める目安になっています。

5月初旬は茶摘みの最良期で八十八夜頃に摘んだ茶葉は、八という末広がりの数字が重なっているため縁起物として伝えられています。さらに、八十八を重ねると「米」という文字になることから、農家では農業を始める縁起の良い日というとらえ方もあるようです。また、八十八夜あたりから、霜が降りにくくなり、農作物の被害が減少し農作業がしやすくなることから「八十八夜の別れ霜」という言葉もあります。

新茶は柔らかく良質でおいしいとされています。日本茶(煎茶)は60~70度ほどに冷ましたお湯で、2分ほど蒸らして飲むと甘みを引き出して飲むことができます。

(参考:『季節の行事と日本のしきたり』新谷尚紀/監修 毎日コミュニケーションズ)

● 「お茶」についてならこんな本●

『お茶と和菓子のテーブルセッティング』浜裕子/著 誠文堂新光社 212020832

『おいしい日本茶の事典』成美堂出版編集部/編 成美堂出版 211565424

『お茶の大研究』大森正司/監修 PHP研究所 221402630

＜図書館の休館日＞ 印の日はお休みです

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	③	④	⑤	6
⑦	8	9	10	11	12	13
⑭	15	16	17	18	19	20
⑳	22	23	24	25	26	27
㉘	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	17
⑱	19	20	21	22	23	24
㉖	26	27	28	29	30	



5月: May

豊穡の女神(Maius)が語源。

星座(5月22日~6月21日): 双子座

時候: 惜春、向暑、藤の花、八十八夜、

鯉のぼり、新茶の香り

開館時間 午前9時~午後8時(日曜・休日(○)は、午後5時15分まで)

2023年本屋大賞 受賞作品

今年の本屋大賞が発表されました！翻訳小説部門も掲載いたします。

また、北図書館1階 一般開架室の新刊コーナー横では、過去の本屋大賞受賞作品を展示しています。そちらも併せてご覧ください。

	タイトル	著者	出版社
大賞	汝、星のごとく	凧良 ゆう	講談社
2位	ラブカは静かに弓を持つ	安壇 美緒	集英社
3位	光のところにいてね	一穂 ミチ	文藝春秋
4位	爆弾	呉 勝浩	講談社
5位	月の立つ林で	青山 美智子	ポプラ社
6位	君のクイズ	小川 哲	朝日新聞出版
7位	方舟	夕木 春央	講談社
8位	宙ごはん	町田 そのこ	小学館
9位	川のほとりに立つ者は	寺地 はるな	双葉社
10位	#真相をお話します	結城 真一郎	新潮社

翻訳小説部門

1位 『われら闇より天を見る』 クリス・ウィタカー／著、鈴木 恵／訳、早川書房

2位 『プリズム』 ソン・ウォンピョン／著、矢島 暁子／訳、祥伝社

3位 『グレイス・イヤー 少女たちの聖域』 キム・リゲット／著、堀江 里美／訳、早川書房

親子図書館ツアー

【日時】5月21日(日) ① 10:00～10:45、② 11:00～11:45

【場所】北図書館

【対象】小学生とその保護者

【定員】各回6組、計12組(先着順)

【申込】5月6日(土)～ 1階カウンター、電話にて受付

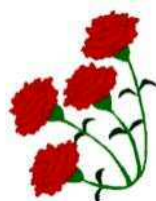


普段は入れない図書館の中を探検してみよう！ ※ 子どもだけの参加はできません。

<5月展示のご案内>

ひとがた
一般大展示 「人形」

2階 展示 「素通りできない絵巻の世界」



大人のための朗読会

【日時】 5月17日(水) 午後2時から1時間ほど

【場所】 3階 集会室

【内容】 『みつばちの家族は50000びき』

大村 光良/著

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

※ 状況により、内容の変更・中止になる可能性があります。

人を読む 小川洋子

1962年～岡山県生まれ。早稲田大学第一文学部文芸専修卒業。2021年に菊池寛賞受賞・紫綬褒章受章。著書に『完璧な病室』『冷めない紅茶』『アンネ・フランクの記憶』『沈黙博物館』『掌に眠る舞台』など多数。

『不時着する流星たち』

小川 洋子[著]/KADOKAWA

牧野富太郎(植物学者)、エリザベス・テイラー(女優)、グレン・グールド(ピアニスト)など、世界に実在する人物や出来事をモチーフにした10編の小説。「誘拐の女王」「測量」「若草クラブ」ほか、著者が描き出す珠玉の短編集。『本の旅人』の連載を単行本化。

『科学の扉をノックする』

小川 洋子[著]/集英社

深い森の中にある三鷹の国立天文台に彗星学者を訪ね、宇宙のはじまりについて心を馳せる。練馬の鉱物科学研究所で“鉱物とは何か”を教わり、ルーペで標本を観察する……。科学初心者の著者が、好奇心のおもむくまま、七つの分野の研究者に会いに行く、知るほど楽しい科学入門。

『遠慮深いうたた寝』

小川 洋子[著]/河出書房新社

携帯電話で話しながら歩いている人とすれ違い、耳に届いた言葉から想像がふくらむ「集会、胆石、告白」ほか、日常の出来事・新人賞の頃や芥川賞受賞式の思い出、今まで読んだ本や「なつかしい一冊」などについて綴る。新聞、雑誌などに掲載した作品をまとめたエッセイ集。

『ボタンちゃん』

小川 洋子[作]・岡田 千晶[絵]
/PHP研究所

アンナちゃんのおきのおきのブラウス、その一番上にいるのがボタンちゃんです。ところがある日、ボタンをとめていた糸が切れて、おもちゃ箱の裏側まで転がってしまいます。薄暗いその場所で、赤ちゃん用のガラガラが泣いているのを見つけたボタンちゃんは……。【3～5歳】

1988年『揚羽蝶が壊れる時』で海燕新人文学賞を受賞してデビュー。『妊娠カレンダー』で芥川賞を受賞。ほかに『博士の愛した数式』で読売文学賞、本屋大賞を受賞。『ブラフマンの埋葬』で泉鏡花文学賞、『ミーナの行進』で谷崎潤一郎賞、『ことり』で芸術選奨文部科学大臣賞、『小箱』で野間文芸賞を受賞。

児童室

おはなし会



第1・第2・第3 土曜日 場所:3階集会室

おひざ (0~2歳くらい) 午後2:00~
 小さい人 (3~5歳くらい) 午後2:15~
 大きい人 (小学校低学年) 午後2:40~

5/6 (土)
 ● おひざのうえ
 「どろんどろんこ!」
 「さわらせて」

○小さい人
 「トトのトナカイさん」
 「ふしぎなたいこ」

◎ 大きい人
 「おばさんのごちそう」
 「エパミナダス」

5/13 (土)
 ● おひざのうえ
 「そらはだかんぼ!」
 「おべんとうバス」

○小さい人
 「ネコのどこやさん」
 「そらいろのたね」

◎ 大きい人
 「いつもちこくのおとこのこ」
 「あめだま」

5/20 (土)
 ● おひざのうえ
 「はくしゅぱちぱち」
 「ひよこ」

○小さい人
 「すずめくん
 どこでごはんたべるの?」
 「とんとんとめてくださいな」

◎ 大きい人
 「ルラルさんのじてんしゃ」
 「王子さまの耳は、ロバの耳」



第1・第3 水曜日
あかちゃんひろば

場所: 1階絵本コーナー
 5/3 (水)、5/17 (水)
 午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと保護者向け
 赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊びなど



第2・第4 日曜日

場所: 1階ロビー 2歳くらいから
 5/14 (日)、5/28 (日)
 午前11:00~11:20

季節の絵本や紙芝居など



5

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14 	15	16	17 	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28 	29	30	31			